



種の個体数 Species abundances

日本の生物多様性
地図化プロジェクト



久保田康裕 研究室では、深谷肇一 研究員（国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター）との共同で、生物多様性ビッグデータを統計的にモデル化することにより、日本の自然林に分布する1,200種以上の木本植物の個体数を約10 km平方の解像度で推定しました（Fukaya et al. 2020）。特定の分類群の個体数が、これほどの広域で網羅的に定量化されたのは初めてです。この研究成果により、東アジア島嶼部に固有の高い生物多様性に関する理解が深まるとともに、定量的な空間分布情報に基づく実効性の高い生物多様性保全政策につながることを期待されます。

本ウェブシステムでは、推定した1,200種以上の中からいくつかの種の個体数地理パターンを例として表示します。

■ 関連リンク ■

日本全土の樹木種の個体数：約1200種で約210億本！

<https://note.com/thinknature/n/n962f40ed53d0>

生物多様性ビッグデータで木本植物種の個体数を推定 (Fukaya et al. 2020.)

Integrating multiple sources of ecological data to unveil macroscale species abundance

<https://www.nature.com/articles/s41467-020-15407-5>

